

大阪公立大学付属植物園自然観察会

日時：2022年（令和4年）10月14日（金）晴れ

集合時間・場所：京阪電車「私市駅」10時集合

参加者：21名

行程：芝生広場→西日本絶滅危惧植物→水生植物→サクラ山→温帯南部型落葉樹林→日本産樹木見本園→昼食→乾燥地の植物→ユリノキ広場（ネイチャーゲーム）→熱帯・亜熱帯植物→解散

芝生広場にて　　後ろの黄色い花は、ゴールデンキャンドル（和名ハネセンナ）。



集合前でも楽しい時間。私市駅で。



ビッシリ実をつけたアオツヅラフジ。



西日本絶滅危惧植物



オケラ。



水生植物



今日の担当のお二人です。何度も下見をしたそうです。



イボクサ。



インタープリテーション「シナアブラギリ」。



メモ、メモ‥。熱心にメモを取ります。



「不滅の法灯」で使われたのはナタネやエゴマ油。

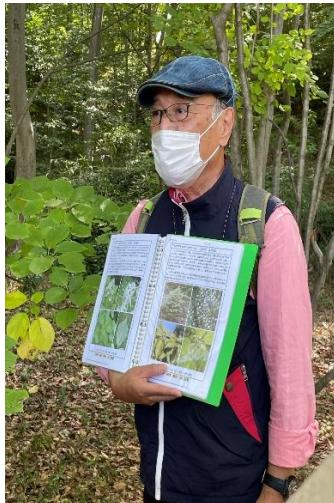


チャンチンモドキの果実。核には五つのくぼみがある。



インターパリテーション「ミズキ」。

木の枝が張り出して、階段みたいに見えます。



ムサシアブミの仏炎苞はお手製。逆さに見ると馬具の鑑に似ることが由来。



キンエノコロのうさぎだ！

気持ちの良い秋の空気の中での昼食。



「赤い実あつまれー！」

ピラカンサ。カンボク。



ソテツの実も赤く熟してる。



ガマズミの実と花。



サンザシ。

コバノガマズミ。



時間は20分で自然物から探す。カタツムリもOK。



二人ペアを組んで～出発。



「なかなか難しい。」

「これなんかどう？」



最後に答え合わせいろいろありました。



インタープリテーション「カニンガムモクマオウ」。

モクマオウはオーストラリア原産の木。



「ネコノツメ」。



担当のお二人に拍手。ありがとうございました。

